自殺リスクの要因分析

～戦略的な対策の推進に向けて～

平成 22 年 3 月 30 日

内閣府本府参与

清水　康之

本報告書は、「自殺対策緊急戦略チーム」のメンバーである内閣府本府参与の清水康之が、警察庁の自殺統計データ（平成 19・20 年の 3 月分、平成 21 年の 12 カ月分（暫定値））および厚生労働省の人口動態統計資料等を使って、自殺のリスク要因に関する分析を行い、その結果をまとめたものである。

目　次

序　　本報告書の趣旨

Ⅰ　　自殺の時節的リスク　～いつ、自殺が多いのか～

Ⅰ－1　　・自殺の月次推移（3 月）

Ⅰ－2　　・曜日別の自殺者数（月曜日）

Ⅰ－3　　・日別の平均自殺者数

Ⅱ　　自殺の属性的リスク　～誰が、亡くなっているのか～

Ⅱ－1　　・時節的リスクの絞り込み

Ⅱ－2　　・性別、年代、職業別の自殺者数と構成比

Ⅱ－3　　・同居人の有無と自殺

Ⅲ　　自殺の局地的リスク　～どこで、亡くなっているのか～

Ⅲ－1　　・移入者数と移出者数

Ⅲ－2　　・都道府県の移入移出者リスト

Ⅳ　　各地域の自殺リスク　～どこで、誰が、亡くなっているのか～

Ⅳ－1　　・都道府県

Ⅳ－2　　・政令指定都市

Ⅳ－3　　・特別区

Ⅴ　　むすび

・リスクは続く。だからこそ、早期の実態把握が重要。

・今後は、実態の解明から始まる総合対策の立案・実施へ。

・

■はじめに

Ⅰ．自殺の時節的リスク

～いつ、自殺が多いのか～

《キーワード》

3 月

月曜日

月初め

月末

◆自殺の時節的リスク （ハイリスク期）

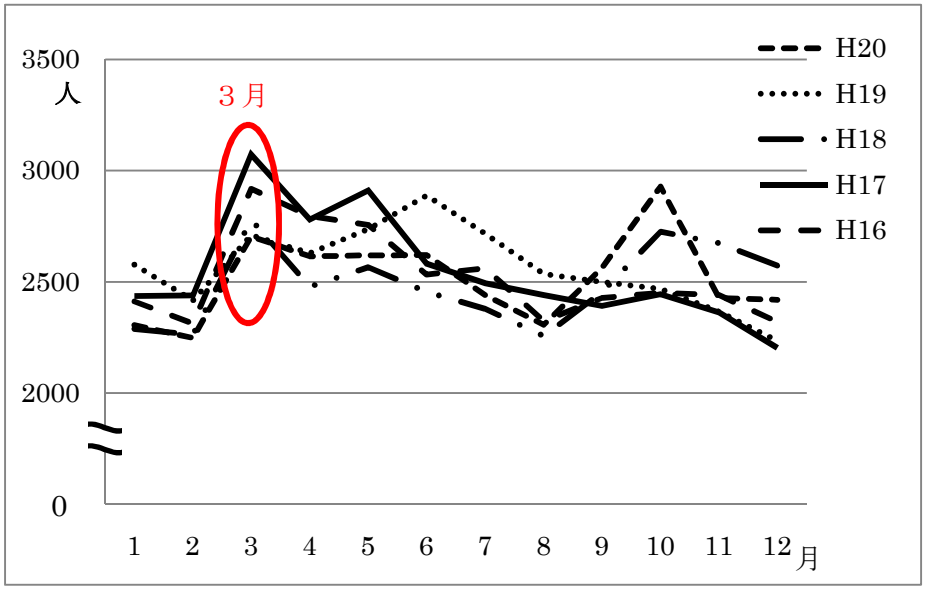
「いつ、自殺が多いのか」が分かれば、いつ対策を重点的に講ずればいいのかが見えてくる。また、自殺が多い「ハイリスク期」にどういった職業や立場の人が亡くなっているのかが分かれば、重点的に対策を講ずべき（支援すべき）対象も見えてくる。

戦略的な自殺対策の立案・実践に向けた最初の一歩として、まず「月次」「曜日」「日別」の順で、自殺の時節リスクを分析した。

自殺者数の月次推移 （人口動態統計　平成 16～20 年）

警察庁の自殺統計データは過去 2 年分しか月別データがない（公表されていない）ため、自殺者数の月次推移は厚生労働省の人口動態統計を用いて行った。平成 16～20 年の 5 年分をみると、平成 20 年を除く 4 年間すべてで、3 月（年度末、決算期）が、年間を通して自殺者の数が最も多くなっている。

なお、平成 20 年に自殺者の数が最も多かった 10 月は、米国でリーマンショックが起きた翌月にあたり、日本にも世界同時不況の波が押し寄せて「派遣切り」が問題になり始めた時期である。（補足：　少なくとも過去　10 年間で、10 月が自殺の最多月だったことは平成 20 年のみ。平均的には 5～6 番目となっていた。）



「月別の 1 日当たり自殺者数」で比較しても、3 月が最多。最も少ない 12 月より 25%多かった。

ちなみに、12 月の「72.9 人」だと、365 日で 26609 人。2 番目に少ない 8 月の「75.8 人」でも 27667 人。6 番目に多い 2 月の「81.9 人」ですら 29894 人と 3 万人以下である。逆にいえば、3～6 月にかけてが、それだけ年間自殺者数を引き上げてしまっているということになる。

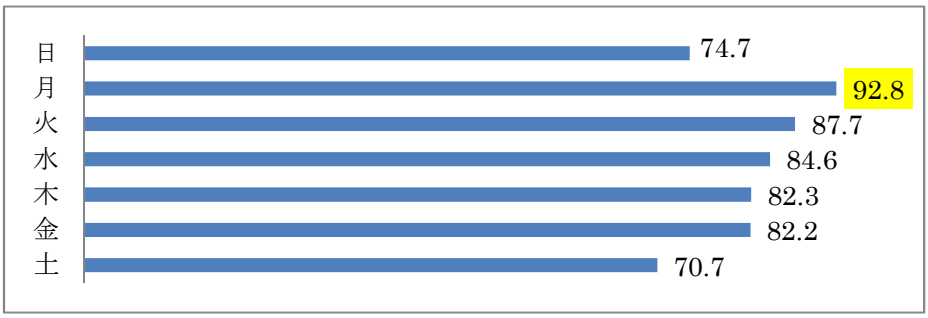
人口動態統計　平成 16～20 年の平均

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
78.7	81.9	**91**	87.5	86.6	86.3	80.3	75.8	81.3	83.1	80.6	72.9

曜日別の平均自殺者数 （人口動態統計　平成 16～20 年の平均）

曜日別でみると、平均自殺者数は月曜日が最も多い。最も少ない土曜日よりも、31%増。

仮に土曜日の「70.7 人」が 365 日続けば、年間で 25806 人となり、やはり 3 万人を大きく下回る。



「月×曜日」の時節的リスク （人口動態統計　平成 16～20 年の平均）

さらに、「月×曜日」の時節的リスクを見てみると、「3 月の月曜日」の自殺者数が平均 105.3 人と最も多く、他の 3 月や月曜日に関係する日も多くなっている。逆に最も少ないのは「12 月の土曜日」で平均 63.1 人。12 月か土・日曜日に関係する日は自殺者が少ない傾向にある。

《降順》

順位	月	曜日	平均人数
1	3 月	月	105.3
2	5 月	月	101.3
3	6 月	月	98.6
4	3 月	火	97.9
5	4 月	月	97.9
6	3 月	水	96.7
7	10 月	月	95.7
8	2 月	月	93.2
9	4 月	火	92.5
10	6 月	火	91.6
10	11 月	月	91.6
12	3 月	木	91.2
13	5 月	火	90.8
14	4 月	金	90.1
15	9 月	火	90.0
16	3 月	金	89.8
17	6 月	金	89.7
18	9 月	月	89.4
19	1 月	月	89.3
20	2 月	火	88.9

《昇順》

順位	月	曜日	平均人数
1	12 月	土	63.1
2	2 月	土	66.1
3	8 月	土	67.1
4	12 月	日	67.7
5	11 月	土	67.7
6	1 月	土	69.6
7	1 月	日	70.1
8	9 月	日	70.5
9	9 月	土	70.6
10	8 月	日	70.7
11	10 月	土	70.8
12	12 月	木	71.5
13	7 月	土	71.7
14	7 月	日	71.7
15	12 月	金	71.8
16	10 月	日	73.3
17	4 月	土	75.0
18	11 月	日	75.0
19	6 月	土	75.1
20	3 月	土	75.7

日別の平均自殺者数 （人口動態統計　平成 16～20 年の平均）

日別の自殺者数を平成 16～20 年の平均でみると、最も多い日は「3 月 1 日」の 138.0 人。最も少ない日は「12 月 30 日」の 55.2 人となっている。両日の差は 2.5 倍に上り、人数にして 82.8 人にもなる。

また、多い日の傾向として、月初めや月末が目立つ。逆に少ない日には、年末やお盆といった休祝日が目立つ。一日当たりの平均自殺者数は 82.1 人だが、毎月 1 日は 108.6 人、月末の日は 98.2 人と多い。

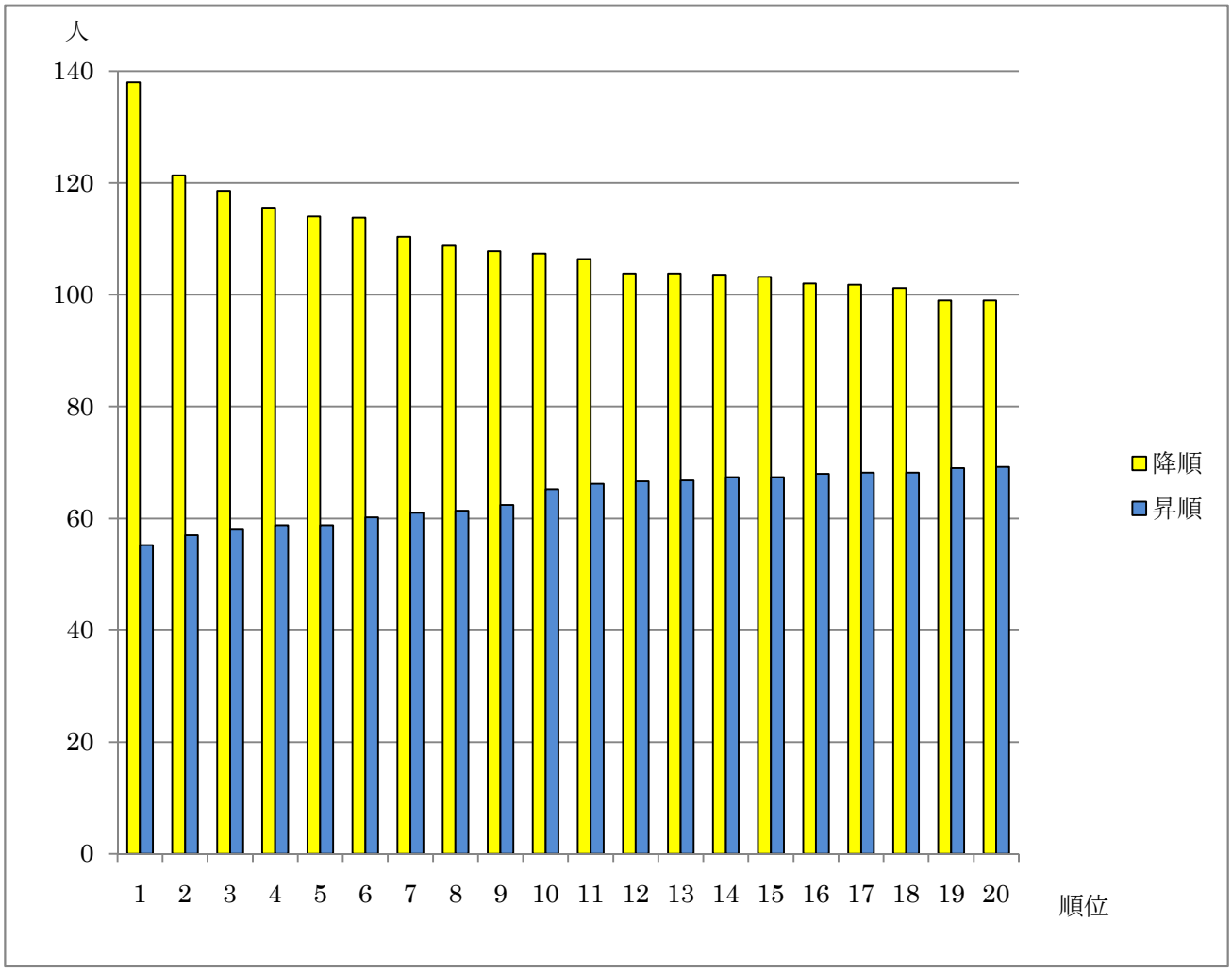
仮に 12 月 30 日の「55.2 人」が 365 日続くと、年間 20148 人に。逆に 3 月 1 日の「138.0 人」が続くと 50370 人になる。その差だけで 30222 人に上る。

【降順】

①	3 月 1 日	138.0 人	⑪	5 月 1 日	106.4 人
②	4 月 1 日	121.4 人	⑫	3 月 28 日	103.8 人
③	6 月 1 日	118.6 人	⑫	5 月 30 日	103.8 人
④	5 月 31 日	115.6 人	⑭	12 月 1 日	103.6 人
⑤	11 月 1 日	114.0 人	⑮	10 月 31 日	103.2 人
⑥	9 月 1 日	113.8 人	⑯	7 月 1 日	102.0 人
⑦	3 月 31 日	110.4 人	⑰	5 月 10 日	101.8 人
⑧	10 月 1 日	108.8 人	⑱	1 月 31 日	101.2 人
⑨	6 月 30 日	107.8 人	⑲	3 月 26 日	99.0 人
⑩	2 月 1 日	107.4 人	⑲	4 月 30 日	99.0 人

【昇順】

①	12 月 30 日	55.2 人	⑪	12 月 17 日	66.2 人
②	12 月 31 日	57.0 人	⑫	8 月 13 日	66.6 人
③	12 月 29 日	58.0 人	⑬	8 月 23 日	66.8 人
④	8 月 12 日	58.8 人	⑭	12 月 18 日	67.4 人
④	1 月 2 日	58.8 人	⑭	7 月 24 日	67.4 人
⑥	12 月 23 日	60.2 人	⑯	12 月 22 日	68.0 人
⑦	1 月 3 日	61.0 人	⑰	12 月 26 日	68.2 人
⑧	8 月 11 日	61.4 人	⑰	12 月 24 日	68.2 人
⑨	8 月 14 日	62.4 人	⑲	9 月 22 日	69.0 人
⑩	11 月 23 日	65.2 人	⑳	11 月 19 日	69.2 人



Ⅱ. 自殺の属性的リスク

～誰が、亡くなっているのか～

《キーワード》

時節的リスクの絞り込み

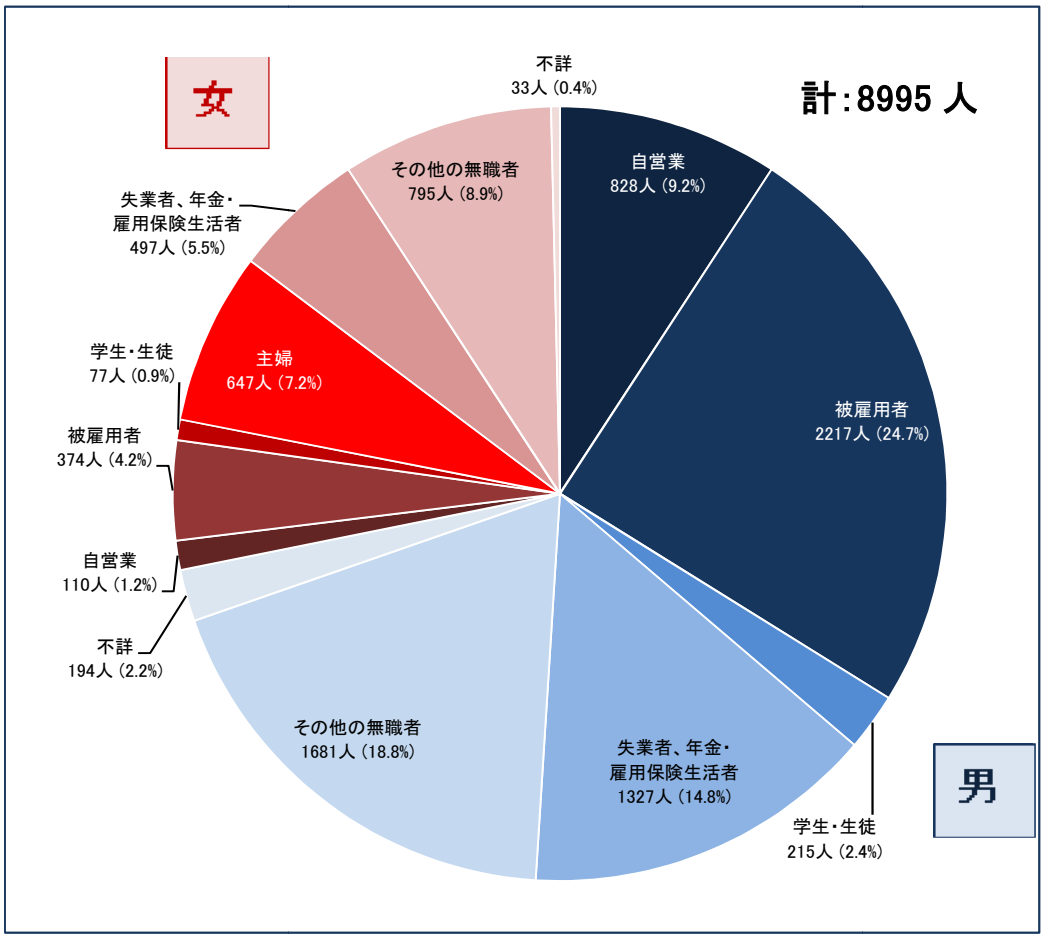
ハイリスク群

同居人なし自殺率

◆時節的リスクの絞り込み

「自殺の時節的リスク」を踏まえて、今度はその絞り込みを行った。どういった職業や年代、性別の人が「ハイリスク期」に多く亡くなっているのか。その内訳を分析することで、対策（支援）のタイミングだけでなく、介入（支援）の対象を明らかにするためである。

これまで分析を行ってきた厚労省の人口動態調査には職業分類に関する情報が含まれていないため、ここからは主に、警察庁の自殺統計データをもとに分析を行った。以下は、平成 19～21 年の 3 年分の「3 月」に関するデータを合算し、「性別×職業 6 分類」で分析したものである。（職業分類に関しては、本頁下部を参照）



警察庁の自殺統計データによる職業分類は以下の通りである。今回の分析では、人数の規模等に応じて、「大分類」「小分類」を適宜使い分けた。（「小分類」のいくつかの項目だけ合算した場合もある。）

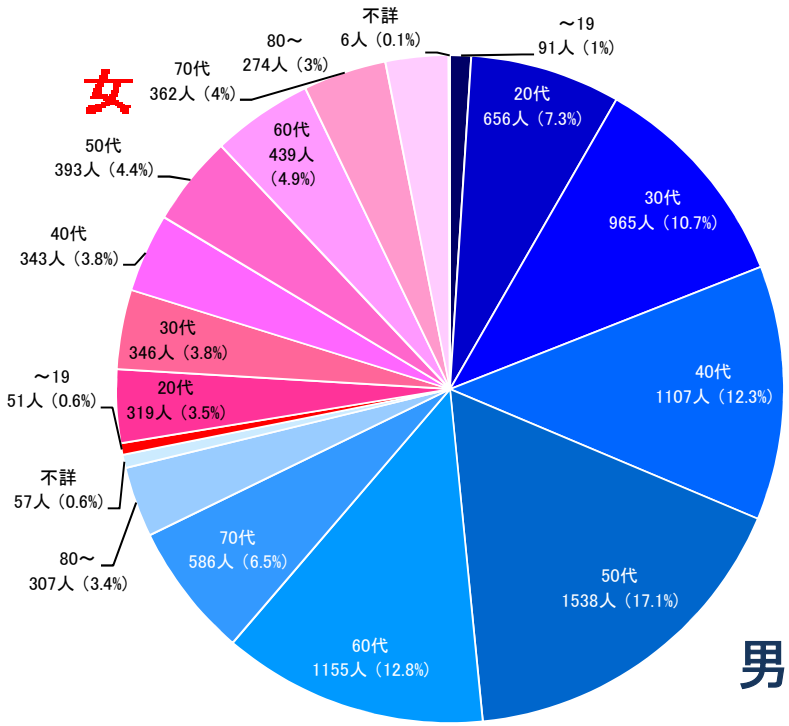
大分類	小分類
被雇用者・勤め人	専門・技術職
	管理的職業
	事務職
	販売従事者
	サービス業従事者
	技能工
	保安従事者
	通信運輸従事
	労務作業者
	その他
学生・生徒等	未就学児童
	小学生
	中学生
	高校生
	大学生
	専修学校生等

大分類	小分類
自営業 家族従業者	農・林・漁業
	販売店主
	飲食店主
	土木・建築業自営
	不動産業自営
	製造業自営
	その他の自営業主
無職者	主婦
	失業者
	利子・配当・家賃等生活者
	年金・雇用保険等生活者
	浮浪者
	その他の無職者
不詳	

性別×年代別の自殺者割合 （警察の自殺統計データ「平成 19～21 年の 3 月」合算）

続いて、同じデータを「性別×年代」で分析した。男女比は、72 対 28 である。40～60 代の男性だけで全体の 42%を占めている。

順	年代	性別	人数	構成比(%)
1	50～59	男	1538	17.1
2	60～69	男	1155	12.8
3	40～49	男	1107	12.3
4	30～39	男	965	10.7
5	20～29	男	656	7.3
6	70～79	男	586	6.5
7	60～69	女	439	4.9
8	50～59	女	393	4.4
9	70～79	女	362	4.0
10	30～39	女	346	3.8
11	40～49	女	343	3.8
12	20～29	女	319	3.5
13	80～	男	307	3.4
14	80～	女	274	3.0
15	～19	男	91	1.0
16	～19	女	51	0.6
	不詳	男	57	0.6
	不詳	女	6	0.1
総計			8995	100.0



性別×年代×職業別の自殺者と構成比 （警察の自殺統計データ「平成 19～21 年の 3 月」合算）

順	職業	年代	性別	自殺者数	構成比(%)
1	被雇用者、勤め人	50～59	男	601	6.68
2	被雇用者、勤め人	40～49	男	554	6.16
3	被雇用者、勤め人	30～39	男	503	5.59
4	その他の無職者	50～59	男	412	4.58
5	失業者、年金・雇用保険等生活者	70～79	男	328	3.65
6	その他の無職者	60～69	男	320	3.56
7	失業者、年金・雇用保険等生活者	60～69	男	300	3.34
8	自営業、家族従業者	50～59	男	289	3.21
9	その他の無職者	30～39	男	283	3.15
10	被雇用者、勤め人	20～29	男	258	2.87
11	被雇用者、勤め人	60～69	男	252	2.80
12	自営業、家族従業者	60～69	男	251	2.79
13	その他の無職者	40～49	男	236	2.62
14	失業者、年金・雇用保険等生活者	50～59	男	199	2.21
15	失業者、年金・雇用保険等生活者	80～	男	199	2.21
16	失業者、年金・雇用保険等生活者	70～79	女	190	2.11
17	その他の無職者	20～29	男	183	2.03
18	主婦	50～59	女	181	2.01
19	主婦	60～69	女	165	1.83
20	失業者、年金・雇用保険等生活者	80～	女	152	1.69
21	自営業、家族従業者	40～49	男	143	1.59
22	その他の無職者	70～79	男	142	1.58
23	その他の無職者	20～29	女	142	1.58
24	学生・生徒等	20～29	男	141	1.57
25	失業者、年金・雇用保険等生活者	40～49	男	140	1.56
26	その他の無職者	30～39	女	125	1.39
27	主婦	40～49	女	124	1.38
28	その他の無職者	60～69	女	115	1.28
29	その他の無職者	40～49	女	107	1.19
30	その他の無職者	80～	女	106	1.18
31	被雇用者、勤め人	30～39	女	105	1.17
32	失業者、年金・雇用保険等生活者	30～39	男	104	1.16
33	その他の無職者	50～59	女	104	1.16
34	被雇用者、勤め人	20～29	女	99	1.10
35	その他の無職者	80～	男	91	1.01

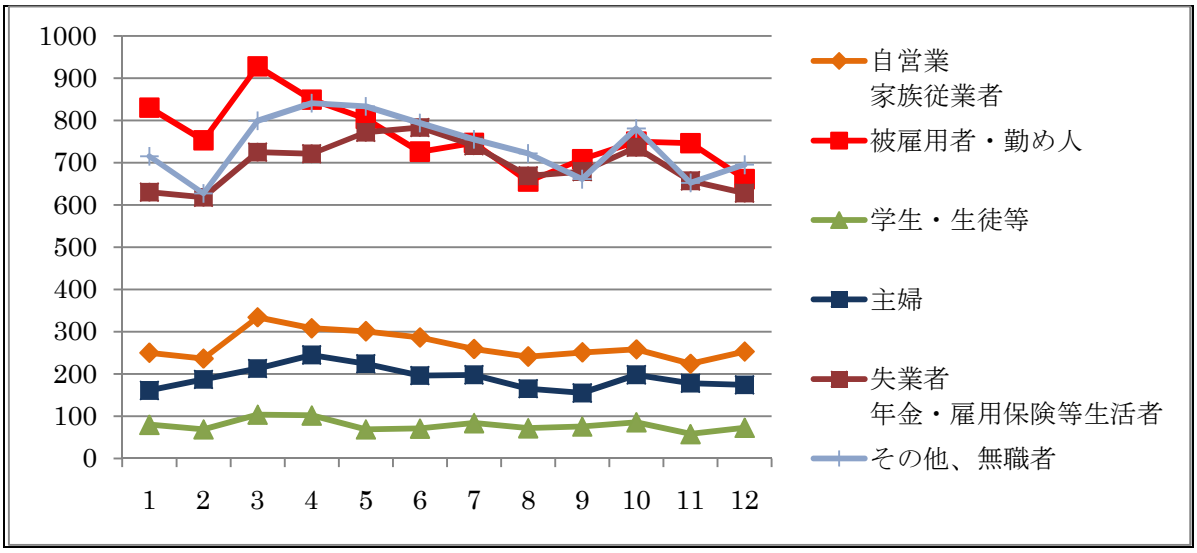
◆自殺の時系列分析

「3 月」を輪切りにする形で特性を見極めるために、続けて自殺の時系列的な分析を行った。

月次推移でみる 3 月の職業別（大分類）自殺者の特徴

まず、職業の大分類（6 分類）で、一年の月次変化を集計した。3 月に自殺者が多かった職業は、「自営業・家族従業者」や「被雇用者・勤め人」といった有職者。また「主婦」はその 1～2 ヶ月後の 4～5 月、「失業者・年金・雇用保険等生活者」は 2～3 ヶ月後の 5～6 月に自殺が最も多くなっている。

（警察庁　自殺統計データ　平成 21 年）



《分かったこと》

※10 都府県で、自営業・家族従業者の自殺が 3 月に最も多くなっている。

東京都（3 月 31 人/年間 223 人）や大阪府（25/205 人）、埼玉県（19/140 人）や新潟県（14/85 人）など、都市部を抱える地域が比較的目立つ。

※12 府県で、被雇用者・勤め人の自殺が 3 月に最も多い。

2 番目も含めると 25 となり、半数を超えている。大阪府（66/584 人）や愛知県（53/509 人）、千葉県（45/443 人）や宮城県（28/230 人）など。

※また 14 県で、学生・生徒等の自殺が 3 月に最も多い。千葉県（7/51 人）や福岡県（6/42 人）など。

※一方で、主婦の自殺が 4 月か 5 月に最も多かったのは 19 都道県に上っている。

2 ヶ月の合算でみると、東京都（70/262 人）や神奈川県（44/197 人）、北海道（27/120 人）など。

※失業者・年金・雇用保険等生活者の自殺が 5 月か 6 月に最も多かったのは 15 道府県。

大阪府（128/655 人）や埼玉県（106/487 人）、北海道（84/385 人）や静岡県（64/304 人）など。

月次推移でみる 3 月の職業別（小分類）自殺者の特徴

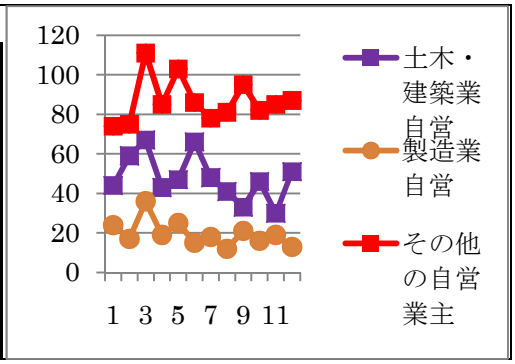
3 月に自殺が多かった有職者と学生・生徒等に関して、より細かい職業分類で分析してみた。

「自営業・家族従業者」の小分類では、「土木・建築業自営」と「製造業自営」、それに「その他の自営業主」が年間を通して 3 月に自殺が最も多くなっている。

（警察庁　自殺統計データ　平成 21 年）

		月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
自営業家族従業者	農・林・漁業	50	34	65	100	73	66	70	64	60	58	35	52
	販売店主	27	18	24	28	15	23	20	19	16	20	22	21
	飲食店主	20	23	26	22	32	19	17	16	16	24	27	23
	土木・建築業自営	44	59	67	43	47	66	48	41	33	46	30	51
	不動産業自営	11	10	5	11	6	11	8	8	10	12	6	6
	製造業自営	24	17	36	19	25	15	18	12	21	16	19	13
	その他の自営業主	74	75	111	85	103	86	78	81	95	82	85	87
	計	250	236	334	308	301	286	259	241	251	258	224	253

3 月に自殺が最も多かった職業小分類自殺者の月次推移

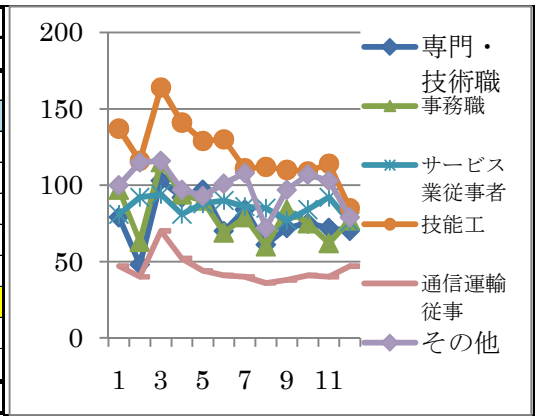


「被雇用者・勤め人」の小分類では、「専門・技術職」「事務職」「サービス事業従事者」など、10 のうち 6 つの分類で 3 月に自殺が最も多くなっている。

（警察庁　自殺統計データ　平成 21 年）

		月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
被雇用者・勤め人	専門・技術職	79	48	103	92	97	70	84	61	72	75	72	70
	管理的職業	45	60	56	56	53	40	44	33	35	48	50	58
	事務職	97	63	115	94	90	69	79	60	84	75	62	77
	販売従事者	83	60	63	70	65	65	77	56	64	62	71	61
	サービス業従事者	81	92	94	81	88	90	86	85	77	84	92	76
	技能工	137	116	164	141	129	130	111	112	110	109	114	85
	保安従事者	20	29	30	43	23	22	25	27	24	25	27	14
	通信運輸従事	47	40	70	52	44	41	40	36	38	41	40	47
	労務作業者	141	130	117	123	122	98	93	113	107	124	115	94
	その他	100	115	116	97	93	101	108	72	97	107	103	79
	計	830	753	928	849	804	726	747	655	708	750	746	661

3 月に自殺が最も多かった職業小分類自殺者の月次推移

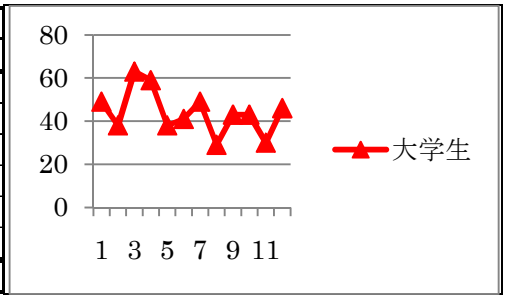


「学生・生徒等」の小分類では、3 月に自殺が最も多かったのは「大学生」のみ。

（警察庁　自殺統計データ　平成 21 年）

		月											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
学生・生徒等	未就学児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	中学生	5	6	11	5	5	5	6	15	5	4	7	5
	高校生	18	16	19	26	18	16	19	19	15	29	15	16
	大学生	49	38	63	59	38	41	49	29	43	43	30	46
	専修学校生等	8	9	11	12	8	9	10	9	13	9	6	6
	計	80	69	104	102	69	71	84	72	76	86	58	73

3 月に自殺が最も多かった職業小分類自殺者の月次推移



平成19～21年の3月自殺者の合計（全国）

生前居住地

10のハイリスク群

		年代	～19			20～29			30～39			40～49			50～59			60～69			70～79			80～			不詳			計
		同居人	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	あり	なし	不詳	
自営業 家族従業者	農・林・漁業	男	0	0	0	0	0	0	8		0	26		0	53	4	0	50		0	32		0	7		0	0	0	0	190
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0		0	0	15	0	0	12		0	0	0	0	0	0	0	35
	販売店主	男	0	0	0			0		0	0	11		0	19	4	0	13		0	9		0		0	0	0	0	0	67
		女	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	5	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	10
	飲食店主	男	0	0	0		0	0			0	4	6	0	17	8	0	14		0		0	0	0	0	0	0	0	0	55
		女	0	0	0	0	0	0		0	0				7		0	6		0	0		0	0	0	0	0	0	0	25
	土木・建築業自営	男	0	0	0		0	0	8		0	24	4	0	44	10	0	43	10	0	6		0		0	0	0	0	0	154
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	不動産業自営	男	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0		0	0	8		0		0	0	0	0	0	0	0	0	18
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	製造業自営	男	0	0	0		0	0			0	8	0	0	20		0	24		0	7	0	0		0	0	0	0	0	70
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	6
	その他の自営業主	男	0	0	0		0	0	13		0	42	12	0	82	23	0	66	13	0	16		0	0	0	0	0	0	0	274
		女	0	0	0	0	0	0			0				4		0	7		0			0	0	0	0	0	0	0	28
被雇用者・勤め人	専門・技術職	男	0	0	0	13	6	0	38	15	0	32	16	0	31	9		8												177
		女	0	0	0	14	6	0	13		0	14	5	0	11	4	0		0											70
	管理的職業	男	0	0	0			0	14		0	39	10	0	55	8	0	30	5											175
		女	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0		0	0		0											9
	事務職	男	0	0	0	17	7	0	45	17	0	46	13		46	5		14												215
		女		0	0	17	11	0	28	6	0	15	5	0	8	0	0	0												92
	販売従事者	男	0	0	0	10	12	0	24	12	0	33	16		23	13	0	6												154
		女	0	0	0	6	4	0	6		0		0	0	4		0		0											26
	サービス業従事者	男		0	0	19	8	0	37	6		30	9	0	37	15	0	9	11											188
		女		0	0	16	12	0	20	6	0	7		0	10	5	0		4											86
	技能工	男			0	35	19	0	68	26		68	13		92	28	0	33	15											408
		女	0	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0													10
	保安従事者	男	0	0	0	6	5		10		0	17	7	0	13	5	0	8												77
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0											
	通信運輸従事	男	0	0	0	6		0	23	10	0	31	14		46	15	0	16	9											178
		女	0	0	0	0	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0											
	労務作業者	男		0	0	33	15		56	23		63	26		65	25	0	32	17											367
		女	0	0	0	0	0	0		0	0	4		0			0	4												21
	その他	男		0	0	22	16		46	24		47	18		49	18	0	20	9											278
		女		0	0	9		0	11	5	0	5		0	9			4												56
学生・生徒等	未就学児童	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
	小学生	男		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											
		女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											0
	中学生	男	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											13
		女	7	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											7
	高校生	男	33	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											36
		女	23		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0											24
	大学生	男	6	5	0	78	46				0		0	0	0	0	0	0	0											141
		女			0	20	11		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
	専修学校生等	男	8		0	10		0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22
		女		0	0	5	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
無職者	主婦	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	0	0	0	20		0	81	0	0	123		0	175	5		158	7	0	53	7	0	10	4	0	0	0	0	647
	失業者	男	0	0	0	34	19	0	55	30		70	40		85	77		23	12				0	0	0	0	0	0	0	462
		女	0	0	0	8		0	9	4	0	8	0	0	4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	39
	利子・配当・家賃等生活者	男	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0			0					0	0		0	0	0	0	0	14
		女	0	0	0		0	0	0	0	0			0		0	0	0		0		0	0		0	0	0	0	0	9
	年金・雇用保険等生活者	男	0	0	0			0	9		0	13	15	0	13	23	0	171	90		248	72		157	1		0	0	0	865
		女	0	0	0	0		0		6	0	5	5	0	4	4	0	57	30		119	70		117	35	0	0	0	0	458
	浮浪者	男	0	0	0	0	0	0	0		0	0			0	7	0	0			0			0	0			0	0	18
		女	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の無職者	男	9			137	44		195	81	4	139	91	4	214	179	6	200	105	7	111	27		70	19	0		0	0	1649
		女	8	0	0	115	24		95	28		78	24		68	34		76	36	0	55	30		85	19		0	0	0	786
不詳		男	0	0	0					18	7	6	19	8		16	20		14	17	0			0	0	0	0		54	194
		女		0	0				4		0								0		0	0	0		0	0	0	0	6	33
小計		男	81	10	0	436	210	10	661	287	17	753	334	20	1011	497	30	792	333	30	461	120	5	245	61				54	6462
		女	49		0	233	81	5	283	60		282	56	5	322	66	5	344	90	5	246	113		215	58		0	0	6	2533
総計			130	12	0	669	291	15	944	347	20	1035	390	25	1333	563	35	1136	423	35	707	233	8	460	119				60	8995

①60以上の男女「年金・雇用保険等生活者」

②30～50代の男性「失業者」

③30～50代の男性「技能工」「労務作業者」

④30～60代の女性「主婦」

⑤50～60代の男性「農・林・漁業」

⑧20～30代の男女「無職者（その他の無職者）」

⑨20代の男性「大学生」

※自営業者と主婦に「同居人あり」が多く、被雇用者と無職者に「同居人なし」が多い

3 月と 3 月以外（他 11 ヶ月の平均）との比較　（警察庁　自殺統計データ　平成 19 年～21 年の平均）

平成 19～21 年の「3 月の平均自殺者数」と「3 月以外の月（他 11 ヶ月）の平均自殺者数」とを比較した。（3 月のデータは平成 21 年分しか得られなかったため、「3 月」と「3 月以外」とで比較した。）

男女別に職業別でみると、3 年間とも「3 月」が「3 月以外」を上回っているのは、大学生（男女とも）や事務職（男女とも）、農・林・漁業（男）や飲食店主（女）等。

男性

職業　／　平成	「3月」を、「3月以外」で割った値			
	19	20	21	3年平均
大学生（学生）	1.70	1.34	1.58	1.53
事務職（被雇用者）	1.46	1.10	1.44	1.34
農・林・漁業（自営業）	1.42	1.19	1.16	1.26
管理的職業（被雇用者）	1.17	1.30	1.17	1.21
その他（自営業）	1.01	1.20	1.29	1.164
技能工（被雇用者）	1.08	1.01	1.40	1.161

女性

職業　／　平成	「3月」を、「3月以外」で割った値			
	19	20	21	3年平均
飲食店主（自営業）	1.57	1.52	1.40	1.50
その他（自営業）	1.46	1.43	1.57	1.49
事務職（被雇用者）	1.39	1.06	1.60	1.34
大学生（学生）	1.03	1.31	1.21	1.19
その他（無職者）	1.06	1.30	1.06	1.14
主婦（無職者）	1.01	1.12	1.13	1.08

また年齢別にみると、20～60 代においては、3 年間とも「3 月」が「3 月以外」を上回っている。一方で、19 歳までと 80 歳以上は、3 年間とも「3 月」は「3 月以外」以下で、大きな変化はみられない。

年齢別の比較

年代／平成	19	20	21	3 年平均
～19	0.98	1.00	0.97	0.99
20～29	1.10	1.06	1.32	1.16
30～39	1.04	1.03	1.23	1.10
40～49	1.10	1.17	1.17	1.15
50～59	1.12	1.26	1.17	1.18
60～69	1.11	1.10	1.12	1.11
70～79	1.00	1.02	1.00	1.01
80～	0.96	0.96	0.96	0.96
不詳	1.41	0.73	1.26	1.13
合計	1.08	1.10	1.15	1.11

《算出方法》

※平成 19～21 年の各年分については、「3 月」の自殺者数を「3 月以外の 11 ヶ月」の平均自殺者数で割った。

※「3 年平均」については、「平成 19～21 年の 3 年分の 3 月」の平均自殺者数を、「3 年分の 3 月以外の 33 ヶ月」の平均自殺者数で割って算出した。

属性別にみた自殺の曜日別割合

職業別にみると、農林漁業職を除いた全ての職業で、月曜日の割合が高くなっている。農林漁業職は金曜日が最も高い。一方で、管理職、サービス職、農林漁業職を除き、土曜日の割合が低くなっている。

%

職業別にみた、自殺の曜日別割合（平成 17 年度　国勢調査）

	日	月	火	水	木	金	土	合計
無職	13.4	15.2	14.9	14.7	14.5	14.5	12.7	100.0
有職	13.0	17.1	15.0	14.7	14.1	14.4	11.7	100.0
専門・技術職	13.7	18.0	15.2	15.4	14.4	13.3	10.0	100.0
管理職	10.4	18.8	17.1	16.7	13.3	11.7	11.9	100.0
事務職	14.1	19.2	15.7	12.0	14.6	13.4	11.0	100.0
販売職	12.1	19.3	15.6	14.4	15.4	12.2	11.0	100.0
サービス職	11.3	16.7	16.0	16.0	12.7	14.6	12.8	100.0
保安職	16.6	19.5	13.0	13.9	13.6	13.3	10.1	100.0
農林漁業職	12.6	13.4	16.3	13.0	12.6	16.6	15.3	100.0
運輸・通信職	13.5	16.8	15.5	12.3	14.8	15.4	11.7	100.0
生産工程・労務職	13.4	18.5	14.3	15.5	13.8	14.3	10.2	100.0
分類不能・不詳	13.0	15.6	14.3	15.0	14.4	15.3	12.4	100.0
合計	13.2	16.1	15.0	14.7	14.3	14.5	12.2	100.0

年齢別にみると、全ての年齢階級において、月曜日の割合が高くなっている。一方で、15～24 歳を除いた年齢階級において、土曜日の割合が低くなっている。

年齢別にみた、自殺の曜日別割合（人口動態統計　平成 16-20 年）　%

	日	月	火	水	木	金	土	合計
15-24 歳	12.0	15.9	14.9	14.9	14.7	14.8	12.8	100.0
25-34 歳	12.7	16.2	15.1	14.6	14.6	14.5	12.4	100.0
35-44 歳	12.6	16.5	15.1	14.6	14.3	14.5	12.3	100.0
45-54 歳	12.6	16.8	15.3	14.9	14.5	14.1	11.7	100.0
55-64 歳	12.9	16.4	15.9	14.8	13.9	14.2	11.9	100.0
65-74 歳	13.6	15.4	15.0	14.8	14.5	13.9	12.8	100.0
75 歳以上	14.1	15.1	14.8	14.5	14.1	14.5	12.9	100.0
合計	13.0	16.1	15.2	14.7	14.3	14.3	12.3	100.0

注：合計には年齢が不詳の者を含む。

◆同居人の有無と自殺

警察庁の自殺統計データ（平成 21 年分）に含まれる「同居人の有無」に関する情報を使い、全自殺者に占める「同居人あり」自殺者の割合を算出した。

また、平成 19 年「国民生活基礎調査」の一人暮らし世帯数をもとに「同居人あり」と「なし」の一世帯当たり自殺率を算出したところ、30～60 代については「同居人なし」の方が「あり」よりも有意性があると出た。（ただし、そもそも 10～20 代は、複数世帯の世帯主になっている割合は低いと考えられるので結果を考慮していない。）

年代別　同居人ありの割合（全国　平成 21 年分）　　警察庁　自殺統計データ　平成 21 年

年代	同居人の有無			
	総数			同居人ありの割合
	あり	なし	不詳	
～19	566			90.11%
	510	54	2	
20～29	3,471			68.37%
	2,373	1,052	46	
30～39	4,793			71.75%
	3,439	1,296	58	
40～49	5,255			70.33%
	3,696	1,467	92	
50～59	6,484			68.21%
	4,423	1,952	109	
60～69	5,952			68.53%
	4,079	1,778	95	
70～79	3,673			74.11%
	2,722	930	21	
80～	2,402			77.31%
	1,857	536	9	
不詳	233			0.00%
	0	0	233	
総計	32,829			70.36%
	23,099	9,065	665	

年齢区分	同居なし	同居あり	有意性	一人暮らし自殺者数	同居自殺者数
～19	0.035	14.125	**	1.1	10.9
20～29	0.585	2.326	***	22.2	50.5
30～39	1.082	0.787	***	27.1	73.2
40～49	1.386	0.669	***	30.6	78.6
50～59	1.193	0.592	***	40.7	94.1
60～69	0.970	0.578	***	37.0	86.8
70～	0.460	0.705	***	31.1	97.4

一世帯あたり自殺率の算出方法：

▼　同居人なし：　同居人なし自殺者数／一人暮らし世帯数

▼　同居人あり：　同居人あり自殺者数／（総世帯数－人暮らし世帯数）

※単位は千世帯。自殺者数は都道府県の年合計の平均

また職業大分類別に「同居人あり」の割合を算出したところ、「自営業・家族従業者」が 82%と最も高く、次いで「被雇用者・勤め人」の 72%、「無職」の 70%だった。また「不詳」の同居率は 9%に過ぎなかった。

【自営業・家族従業者】	同居率　82%	【被雇用者・勤め人】	同居率　72%
【無職】	同居率　70%	【不詳】	同居率　9%

特に同居率が高かったのが、「農・林・漁業（自営業・家族従業者）」で、男性だけでも 90%。男女合わせると 91%だった。（男性の同居ありが 547 人、総数が 608 人。男女計の同居ありが 661 人、男女総数が 727 人）

しかし、主婦はもっと同居率が高く、96%だった。（同居ありが 2195 人、総数が 2294 人）

逆に失業者は同居率が低く、60%だった。（同居ありが 1412 人、総数が 2337 人）

今回、自殺者数の割合でみると「同居人あり」の方が多く、自殺率でみると「同居人なし」の方が有意と出た。このように「実数」と「率」とが必ずしも「同じ方向」にならないときがあるが、自殺対策の推進においては「率」と同時に「実数」も重視しなければならない。かけがえのない命を相手にするわけだから、率はむしろ補完的な指標ととらえた方がいいのではないかとさえ思う。率では 50%の「2 分の 1」と、率では 10%でしかない「100 分の 10」。どちらの対策に重きを置くべきか、自殺対策においては単純に比較できない難しさがあるからだ。いずれにしても、「避けられる死」をひとつでも多く繰り返させてはならない。

Ⅲ. 自殺の局地的リスク

～どこで、亡くなっているのか～

《キーワード》

自殺ハイリスク地

「生きる支援」の重要拠点

リスクの絞り込み

◆自殺の局地的リスク （ハイリスク地）

警察庁の自殺統計データは、自殺死体の発見地において計上される「発見地データ」と、自殺者の住居地において計上される「住居地データ」とがある。今回、それらのデータを使って、「移入自殺者」と「移出自殺者」についての分析を行った。

どれだけの人が地域の外から来て亡くなっているのか。それが分かれば、危機介入的対策を重点的に講ずべきハイリスク地を明らかにすることができる。最大のリスクは最大の介入（支援）ポイントであるからして、ハイリスク地は自殺対策という「生きる支援」を展開するための重要な拠点になり得るのである。

移入者数（率）と移出者数（率）

以下は、次頁に添付してある「平成 21 年　都道府県別　発見地・居住地の出入比較リスト（警察庁の自殺統計データ　平成 21 年を基にして作成）を算出して割り出した移入者数（率）と移出者数（率）の数である。

山梨県は、青木が原樹海を抱えているためか、移入者数も多く、また移入者率も非常に高かった。また移出者数の上位には、東京都や大阪府、神奈川県や愛知県など、都市部を抱えた都府県ばかりが目だった。

入（実数）		
順位	都道府県	実数
1	山梨県	122
2	東京都	105
3	静岡県	75
4	兵庫県	45
5	和歌山県	43
6	栃木県	38
7	千葉県	38
8	滋賀県	37
9	埼玉県	36
10	新潟県	35

出（実数）		
順位	都道府県	実数
1	東京都	−111
2	大阪府	−101
3	神奈川県	−99
4	愛知県	−62
5	埼玉県	−34
6	福岡県	−33
7	千葉県	−25
8	広島県	−19
9	兵庫県	−19
10	京都府	−18

入（率）		
順位	都道府県	率
1	山梨県	50.21%
2	和歌山県	15.03%
3	滋賀県	12.63%
4	奈良県	11.07%
5	福井県	9.09%
6	鳥取県	8.92%
7	静岡県	8.68%
8	石川県	7.66%
9	三重県	7.62%
10	大分県	7.05%

出（率）		
順位	都道府県	率
1	奈良県	−5.88%
2	神奈川県	−5.17%
3	大阪府	−4.80%
4	愛知県	−3.73%
5	東京都	−3.71%
6	岡山県	−3.38%
7	鳥取県	−3.18%
8	宮崎県	−2.94%
9	京都府	−2.93%
10	佐賀県	−2.88%

＊　率=移入者（移出者）÷（居住地に計上された自殺者総計）

＊＊実数が同じ県については、率の高い方を上位とした

実務的な対策を立てるためには、都道府県レベルでの概要がつかめていても、決して十分ではない。特に危機介入的な取り組みを行うのであれば、介入ポイントをできるだけ絞り込んでいく必要がある。

この場合、例えば山梨県でみてみると、まずやるべきは県内すべての市町村についての「入り」を調べてみることだ。そうやってリスクの絞り込み（リスクの在り処を限定させていく）を行うのである。

市区町村コード順に従って発見地の資料を調べていくと、A市（人口 20 万人都市）51 人、B市(人口 5 万人)23 人、C市 13 人、D市 13 人、E市 11 人、F市 20 人、G市 12 人、H市 21 人、I市 19 人、J市 12 人、K市 15 人、L市 10 人、M町 11 人、N村 19 人、そして人口 2 万 4000 人のO町に移入自殺者が 71 人いたことが分かった。

続いて、O町の月別の「入り」を確認すると、秋以降に移入者が多くなっている現状も分かった。リスクを絞り込んでいけばいくほど、「いつ」「誰に対して」支援を強化すればいいのかが具体的に見えてくる。

このことは、自殺対策全般について言えることでもある。

平成21年　都道府県別　発見地・居住地の出入比較

		全国計	北海道			青森県			岩手県			宮城県			秋田県			山形県			福島県			茨城県			栃木県			群馬県			埼玉県			千葉県		
			居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地		居住地	発見地	
			L01	F01	出入	L02	F02	出入	L03	F03	出入	L04	F04	出入	L05	F05	出入	L06	F06	出入	L07	F07	出入	L08	F08	出入	L09	F09	出入	L10	F10	出入	L11	F11	出入	L12	F12	出入
自営業 家族従業者	農・林・漁業	727	55	55	0	49	49	0	44	44	0	13	13	0	23	23	0	19	19	0	34	34	0	23	23	0	24	24	0	18	18	0	10	10	0	34	34	0
	販売店主	253	17	18	1			0			0	7	6	−1	4	5	1			0			0			0	9	9	0	4	4	0	8	8	0	4	6	2
	飲食店主	265	13	12	−1	5	5	0			1			0	6	5	−1			1	5	5	0	7	7	0	5	7	2	4	4	0	10	8	−2	13	13	0
	土木・建築業自営	575	40	40	0	10	11	1	7	7	0	12	12	0	14	14	0	7	7	0	6	5	−1	9	9	0	9	11	2	13	13	0	29	29	0	18	19	1
	不動産業自営	104			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			1			−1	0	0	0	0	0	0	8	8	0	5	5	0
	製造業自営	235	9	10	1			0	0	0	0			0			0	4	4	0	5	5	0	6	6	0	4	4	0	5	5	0	13	13	0	4	4	0
	その他の自営業主	1,042	48	48	0	10	10	0	10	11	1	24	24	0	8	8	0	11	14	3	22	22	0	27	26	−1	16	16	0	23	27	4	62	58	−4	35	34	−1
被雇用者・勤め人	専門・技術職	923	35	38	3	14	14	0	11	12	1	13	14	1	6	6	0	10	9	−1	13	14	1	17	19	2	14	14	0	15	14	−1	51	54	3	36	32	−4
	管理的職業	578	33	35	2	11	10	−1			0	14	12	−2	14	14	0	7	9	2	8	8	0	9	8	−1	10	12	2	8	6	−2	33	28	−5	24	20	−4
	事務職	965	46	45	−1	19	19	0	13	14	1	25	25	0	18	17	−1	4	5	1	19	21	2	28	29	1	16	14	−2			−1	53	51	−2	51	49	−2
	販売従事者	797	47	46	−1	14	15	1	6	7	1	26	24	−2	10	12	2	6	7	1	10	10	0	19	17	−2	11	11	0	10	12	2	41	41	0	23	24	1
	サービス業従事者	1,026	61	61	0	12	13	1	27	29	2	30	30	0	6	9	3	12	10	−2	14	14	0	14	14	0	19	18	−1	18	16	−2	45	43	−2	49	50	1
	技能工	1,458	61	60	−1	25	26	1	20	22	2	31	32	1	27	29	2	16	17	1	33	33	0	39	39	0	20	23	3	33	35	2	93	93	0	70	70	0
	保安従事者	309	34	34	0	8	8	0	4	4	0	10	9	−1	6	6	0			2	4	4	0	4	4	0			1			1	17	17	0	15	12	−3
	通信運輸従事	536	20	19	−1	14	15	1	6	5	−1	19	17	−2	4	4	0			0	6	9	3	20	21	1	10	9	−1	6	5	−1	49	49	0	20	19	−1
	労務作業者	1,377	85	83	−2	26	26	0	24	23	−1	35	36	1	17	18	1	12	12	0	45	46	1	32	33	1	21	22	1	34	33	−1	94	99	5	52	53	1
	その他	1,188	61	60	−1		5	2	22	27	5	27	28	1			−1	6	9	3	22	19	−3	29	29	0	13	14	1	23	28	5	45	37	−8	103	105	2
学生・生徒等	未就学児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0
	中学生	79	6	6	0			0			0			0			0			0			0			0			0			0	6	6	0			0
	高校生	226	11	10	−1			0	6	6	0	5	5	0	0	0	0			0	4	4	0			0			0	5	4	−1	17	19	2	15	12	−3
	大学生	528	28	28	0			0	5	6	1	12	11	−1			0	4	4	0	4	5	1	7	7	0	7	7	0	6	6	0	47	46	−1	26	25	−1
	専修学校生等	110	5	5	0			0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			1	0	0	0			0	6	6	0	7	7	0
無職者	主婦	2,294	120	121	1	20	21	1	23	25	2	37	38	1	13	13	0	24	23	−1	41	42	1	45	46	1	53	53	0	28	28	0	131	127	−4	120	122	2
	失業者	2,337	100	100	0	51	52	1	42	46	4	54	53	−1	24	27	3	30	30	0	57	55	−2	80	82	2	50	54	4	45	51	6	136	136	0	103	103	0
	利子・配当・家賃等生活者	61			0	0	0	0	0	0	0			0			0	0	0	0			0			0			0			0	5	5	0			0
	年金・雇用保険等生活者	6,021	285	286	1	108	107	−1	112	112	0	74	76	2	88	90	2	85	84	−1	129	132	3	117	116	−1	129	129	0	70	69	−1	351	352	1	191	190	−1
	浮浪者	64			1			1	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0			3			2	0	0	0			1			2	0	6	6
	その他の無職者	7,931	338	348	10	122	122	0	97	100	3	172	172	0	126	129	3	71	73	2	114	115	1	196	196	0	142	146	4	179	183	4	402	404	2	412	414	2
不詳		819	13	24	11			4			2	4	10	6			2			1			8	11	21	10	8	25	17	7	12	5	30	45	15	15	30	15
総計		32,829	1,577	1,599	22	531	543	12	489	513	24	655	658	3	422	438	16	338	350	12	607	626	19	753	768	15	597	630	33	563	583	20	1,794	1,796	2	1,451	1,464	13

出入りの集計		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入	
人数	−	−9	31	22	−2	14	12	−2	26	24	−10	13	3	−3	19	16	−5	17	12	−6	25	19	−6	21	15	−4	37	33	−10	30	20	−28	30	2	−20	33	13
（出入/居住地総計=）	−	−0.57%	1.97%		−0.38%	2.64%		−0.41%	5.32%		−1.53%	1.98%		−0.71%	4.50%		−1.48%	5.03%		−0.99%	4.12%		−0.80%	2.79%		−0.67%	6.20%		−1.78%	5.33%		−1.56%	1.67%		−1.38%	2.27%	

平成21年　都道府県別　発見地・居住地の出入比較

		東京都			神奈川県			新潟県			富山県			石川県			福井県			山梨県			長野県			岐阜県			静岡県			愛知県			三重県		
		居住地 L13	発見地 F13	出入	居住地 L14	発見地 F14	出入	居住地 L15	発見地 F15	出入	居住地 L16	発見地 F16	出入	居住地 L17	発見地 F17	出入	居住地 L18	発見地 F18	出入	居住地 L19	発見地 F19	出入	居住地 L20	発見地 F20	出入	居住地 L21	発見地 F21	出入	居住地 L22	発見地 F22	出入	居住地 L23	発見地 F23	出入	居住地 L24	発見地 F24	出入
自営業家族従業者	農・林・漁業			1	13	13	0	32	33	1	4	4	0			0	5	5	0	6	6	0	18	17	−1	5	5	0	17	17	0	9	8	−1			0
	販売店主	15	10	−5	14	13	−1	7	7	0	5	5	0	5	5	0			0			1	6	7	1	7	7	0	10	10	0	9	9	0			0
	飲食店主	30	30	0	9	10	1	5	6	1	4	4	0			0			0			0			−1	8	8	0	4	4	0	19	17	−2	4	6	2
	土木・建築業自営	28	23	−5	45	45	0	15	15	0	10	11	1	10	9	−1	5	5	0	5	7	2			0	7	7	0	15	14	−1	25	26	1	8	9	1
	不動産業自営	22	22	0	12	11	−1			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0			0			0	0	0	0
	製造業自営	17	18	1	9	7	−2	7	6	−1			−2			2	0	0	0			1	5	5	0	6	6	0	7	7	0	24	23	−1			0
	その他の自営業主	109	107	−2	71	64	−7	18	18	0	11	11	0	12	13	1	7	7	0	8	14	6	12	14	2	19	19	0	22	22	0	54	51	−3	7	8	1
被雇用者・勤め人	専門・技術職	110	105	−5	80	73	−7	20	20	0	10	12	2	7	6	−1	7	8	1	7	6	−1	10	11	1	17	17	0	19	22	3	43	42	−1	9	10	1
	管理的職業	68	72	4	44	35	−9	18	18	0	5	5	0			1	5	6	1			5	23	25	2	5	5	0	9	12	3	26	24	−2	4	6	2
	事務職	125	125	0	77	70	−7	14	15	1	8	7	−1	7	7	0	7	8	1	9	12	3	18	19	1	16	16	0	22	26	4	59	61	2	11	11	0
	販売従事者	75	69	−6	40	36	−4	17	18	1			0	12	11	−1			1	9	11	2	15	15	0	7	9	2	24	24	0	44	42	−2	7	7	0
	サービス業従事者	128	117	−11	38	41	3	18	22	4	7	7	0	9	9	0	5	5	0	5	10	5	24	22	−2	11	14	3	23	23	0	52	48	−4	26	26	0
	技能工	95	83	−12	73	65	−8	40	41	1	17	16	−1	12	14	2	16	14	−2	9	13	4	27	33	6	35	35	0	58	63	5	103	100	−3	25	25	0
	保安従事者	31	31	0	19	17	−2	4	4	0	0	0	0	5	5	0			0			0			0			0	8	9	1	12	12	0	5	5	0
	通信運輸従事	48	43	−5	32	32	0	7	8	1			0	5	5	0		4	2	4	8	4	7	7	0	7	7	0	14	17	3	29	27	−2			−1
	労務作業者	81	67	−14	61	56	−5	40	40	0	28	28	0	11	12	1	12	11	−1	11	18	7	22	21	−1	13	15	2	44	49	5	61	55	−6	30	31	1
	その他	123	118	−5	98	86	−12	18	22	4	9	11	2	12	12	0	5	6	1	16	24	8	23	26	3	20	19	−1	26	28	2	80	75	−5	28	26	−2
学生・生徒等	未就学児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学生	8	8	0	5	5	0	0	0	0			0			0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	4	4	0	7	7	0			0
	高校生	20	21	1	12	12	0	5	5	0	5	5	0			1			0			2	5	5	0			0	7	8	1	14	13	−1	4	4	0
	大学生	79	76	−3	38	39	1	5	5	0	4	5	1	7	5	−2	5	6	1			3	6	7	1	4	4	0			0	29	28	−1			2
	専修学校生等	18	17	−1	5	6	1			0			0			0			−1	0	0	0	4	4	0			1			0	10	9	−1	0	0	0
無職者	主婦	262	260	−2	197	190	−7	47	50	3	33	33	0	13	13	0	16	16	0	17	17	0	28	29	1	29	29	0	63	66	3	126	123	−3	13	13	0
	失業者	165	154	−11	131	120	−11	46	46	0	27	31	4	26	27	1	21	24	3	17	26	9	49	49	0	35	38	3	98	105	7	143	141	−2	11	13	2
	利子・配当・家賃等生活者	6	6	0	5	5	0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	年金・雇用保険等生活者	459	450	−9	193	191	−2	188	189	1	57	55	−2	38	38	0	36	36	0	24	30	6	136	136	0	119	121	2	206	211	5	379	376	−3	119	122	3
	浮浪者	0	12	12			3			−1	0		2	0	0	0	0	0	0	0	0	0			1	0	0	0			1			1	0	0	0
	その他の無職者	809	802	−7	537	524	−13	162	166	4	62	63	1	42	44	2	33	36	3	79	94	15	101	104	3	121	129	8	148	155	7	262	243	−19	118	128	10
不詳		62	140	78	53	63	10	5	17	12			−2	4	10	6			3		39	38	4	8	4	9	14	5	11	32	21	36	55	19	4	12	8
総計		2,995	2,989	−6	1,914	1,835	−79	744	776	32	322	327	5	248	260	12	198	211	13	243	363	120	552	573	21	508	533	25	864	934	70	1,662	1,623	−39	446	476	30

出入りの集計	出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入	
人数	−103	97	−6	−98	19	−79	−2	34	32	−8	13	5	−5	17	12	−4	17	13	−1	121	120	−5	26	21	−1	26	25	−1	71	70	−62	23	−39	−3	33	30
（出入/居住地総計=）	−3.44%	3.24%		−5.12%	0.99%		−0.27%	4.57%		−2.48%	4.04%		−2.02%	6.85%		−2.02%	8.59%		−0.41%	49.79%		−0.91%	4.71%		−0.20%	5.12%		−0.12%	8.22%		−3.73%	1.38%		−0.67%	7.40%	

平成21年　都道府県別　発見地・居住地の出入比較

		滋賀県			京都府			大阪府			兵庫県			奈良県			和歌山県			鳥取県			島根県			岡山県			広島県			山口県			徳島県		
		居住地 L25	発見地 F25	出入	居住地 L26	発見地 F26	出入	居住地 L27	発見地 F27	出入	居住地 L28	発見地 F28	出入	居住地 L29	発見地 F29	出入	居住地 L30	発見地 F30	出入	居住地 L31	発見地 F31	出入	居住地 L32	発見地 F32	出入	居住地 L33	発見地 F33	出入	居住地 L34	発見地 F34	出入	居住地 L35	発見地 F35	出入	居住地 L36	発見地 F36	出入
自営業 家族従業者	農・林・漁業			0			0			0	16	15	−1			0	17	17	0	9	9	0	12	12	0	10	11	1	10	10	0	5	5	0	9	9	0
	販売店主			0	6	6	0	15	14	−1	9	9	0			1			0			1			0	4	4	0			0	11	12	1			−1
	飲食店主			1			−1	16	16	0	9	9	0	6	5	−1			0	0	0	0			0			0	10	9	−1			1	0	0	0
	土木・建築業自営	6	6	0	11	11	0	35	31	−4	32	32	0	6	7	1	6	6	0			0			0	7	7	0	18	18	0	11	11	0			2
	不動産業自営			2			−2	14	12	−2	5	6	1			1			1	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0			0	0	0	0
	製造業自営			0	6	6	0	37	36	−1	15	14	−1			2	5	5	0			0	0	0	0			0	5	5	0			0	0	0	0
	その他の自営業主	5	6	1	13	12	−1	85	87	2	47	44	−3	15	12	−3	4	5	1			0	4	4	0	16	17	1	22	22	0	9	10	1	4	4	0
被雇用者・勤め人	専門・技術職	6	8	2	24	25	1	66	54	−12	35	36	1			2	10	13	3			3	9	9	0	9	10	1	27	27	0	9	9	0	6	6	0
	管理的職業	4	6	2	5	5	0	31	28	−3	18	20	2	4		−2	4	4	0			1	12	13	1	8	7	−1	19	19	0			2			0
	事務職			−2	16	13	−3	63	63	0	34	30	−4	9	10	1	8	13	5	9	11	2	7	7	0	17	17	0	19	17	−2	10	11	1			0
	販売従事者	4	4	0	11	13	2	82	82	0	30	31	1	5	4	−1	10	11	1			−2	5	6	1	15	15	0	20	18	−2	10	12	2	5	5	0
	サービス業従事者	10	10	0	19	21	2	67	58	−9	33	40	7	6	6	0		4	1	8	7	−1	4	4	0	10	12	2	21	20	−1	11	11	0			0
	技能工	11	11	0	24	28	4	93	80	−13	56	57	1	4	5	1	10	13	3		6	3	9	8	−1	24	20	−4	41	38	−3	25	28	3	7	7	0
	保安従事者			1	5	6	1	16	14	−2	17	16	−1			−1	4	5	1			0			0			0	9	9	0	5	6	1	4	4	0
	通信運輸従事	6	7	1	11	10	−1	48	44	−4	16	16	0			1		4	1			0			1	10	10	0	16	15	−1	9	11	2			1
	労務作業者	20	22	2	17	16	−1	58	52	−6	53	58	5	10	11	1	12	13	1	8	8	0	9	11	2	30	31	1	24	22	−2	23	22	−1	9	10	1
	その他	18	23	5	27	23	−4	60	51	−9	33	31	−2	16	20	4	9	11	2			−2	11	15	4	10	11	1	23	23	0	5	6	1	4	5	1
学生・生徒等	未就学児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学生			0			0			0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	高校生			0	8	8	0	8	8	0	15	15	0			0			0			0			0	4	4	0			0			0			0
	大学生	9	7	−2	19	18	−1	29	31	2	35	35	0	7	4	−3	4	5	1	5	5	0			0	9	8	−1	14	15	1		4	1			0
	専修学校生等	0	0	0			0	8	7	−1	5	5	0	0	0	0			1	0	0	0			0			0			0	0	0	0			0
無職者	主婦	19	20	1	46	45	−1	139	143	4	78	77	−1	31	28	−3	22	22	0	4	4	0	13	13	0	34	37	3	67	64	−3	32	35	3	14	14	0
	失業者	24	28	4	52	51	−1	115	112	−3	68	66	−2	17	17	0	12	14	2	11	11	0	9	9	0	38	43	5	56	59	3	27	25	−2	10	9	−1
	利子・配当・家賃等生活者	0	0	0			0	7	7	0			0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0			0			0	0	0	0	0	0	0
	年金・雇用保険等生活者	76	79	3	136	137	1	540	534	−6	241	239	−2	12	13	1	62	66	4	21	21	0	36	36	0	65	64	−1	132	132	0	73	71	−2	36	38	2
	浮浪者	0	0	0			1		5	4			0			1			0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の無職者	59	62	3	129	129	0	425	402	−23	405	417	12	116	122	6	70	71	1	55	57	2	73	74	1	107	101	−6	144	144	0	107	106	−1	47	48	1
不詳		0	9	9	12	21	9	41	47	6	18	31	13			6			13			2			1	5	9	4	9	12	3			2			1
総計		293	326	33	615	620	5	2,103	2,022	−81	1,328	1,354	26	289	304	15	286	328	42	157	166	9	231	241	10	444	450	6	717	709	−8	401	416	15	175	182	7

出入りの集計	出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入	
人数	−4	37	33	−16	21	5	−99	18	−81	−17	43	26	−14	29	15	0	42	42	−5	14	9	−1	11	10	−13	19	6	−15	7	−8	−6	21	15	−2	9	7
(出入/居住地総計=)	−1.37%	12.63%		−2.60%	3.41%		−4.71%	0.86%		−1.28%	3.24%		−4.84%	10.03%		0.00%	14.69%		−3.18%	8.92%		−0.43%	4.76%		−2.93%	4.28%		−2.09%	0.98%		−1.50%	5.24%		−1.14%	5.14%	

平成21年　都道府県別　発見地・居住地の出入比較

		香川県			愛媛県			高知県			福岡県			佐賀県			長崎県			熊本県			大分県			宮崎県			鹿児島県			沖縄県			不明
		居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地	発見地	出入	居住地
		L37	F37		L38	F38		L39	F39		L40	F40		L41	F41		L42	F42		L43	F43		L44	F44		L45	F45		L46	F46		L47	F47		L99
自営業 家族従業者	農・林・漁業	9	9	0	15	15	0	12	12	0	14	14	0	7	7	0	20	20	0	20	20	0	10	10	0	19	19	0	21	21	0	23	23	0	0
	販売店主			−1			2			0	9	8	−1			0	6	6	0	6	6	0			1	6	5	−1			0			0	0
	飲食店主			0	4	4	0			0	9	9	0			−1	5	5	0			0	5	6	1	4	4	0	5	5	0			0	0
	土木・建築業自営	6	6	0	7	7	0	6	6	0	24	23	−1			1	10	10	0	10	10	0	6	6	0	4	4	0	7	7	0	5	5	0	0
	不動産業自営			0			0			0	6	6	0	0	0	0			0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	製造業自営			1			0			0	8	8	0			0			0			0			0	0	0	0			0			0	0
	その他の自営業主	7	7	0	11	12	1	9	9	0	48	46	−2	8	8	0	13	13	0	16	16	0	15	15	0	14	15	1	15	15	0	13	14	1	0
被雇用者・勤め人	専門・技術職	10	11	1	6	8	2	8	8	0	35	34	−1	7	4	−3	14	14	0	16	19	3	9	9	0	9	8	−1	18	17	−1	10	11	1	0
	管理的職業	5	7	2			−1	4	4	0	18	16	−2	5	6	1	12	12	0	9	10	1	5	5	0	7	5	−2	8	9	1	5	5	0	0
	事務職	7	7	0	8	7	−1		4	1	22	20	−2	5	5	0	6	9	3	14	15	1	4	5	1	8	7	−1	9	10	1	12	12	0	
	販売従事者	6	6	0	12	13	1	5	5	0	29	27	−2	6	6	0	9	10	1	14	15	1	5	5	0	12	13	1	9	9	0	10	11	1	
	サービス業従事者	4	4	0	10	10	0	6	7	1	77	72	−5	5	6	1	9	11	2	14	13	−1	15	16	1	9	10	1	13	14	1	15	16	1	
	技能工	9	8	−1	12	12	0	7	7	0	52	51	−1	15	14	−1	17	17	0	18	21	3	16	18	2	7	8	1	13	13	0	7	7	0	0
	保安従事者			0			−1			2	11	11	0			1	6	5	−1			1	4	4	0			−1	4	4	0			0	0
	通信運輸従事	7	5	−2	5	5	0	4	4	0	27	26	−1	4	4	0	6	6	0	5	6	1			0	4	4	0	4	4	0	4	5	1	0
	労務作業者	10	11	1	22	20	−2	9	10	1	30	29	−1	20	21	1	16	17	1	32	32	0	17	17	0	16	18	2	22	22	0	18	17	−1	
	その他	4	4	0	17	17	0	8	8	0	57	58	1	10	10	0	7	6	−1	5	5	0	8	7	−1	6	5	−1	16	17	1	15	15	0	
学生・生徒等	未就学児童	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	中学生			0	0	0	0			0			0			0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
	高校生			0			0	0	0	0	5	5	0			0	5	5	0	5	4	−1			0			0	0	0	0	0	0	0	0
	大学生			1			1			1	27	27	0			−1	5	5	0	7	6	−1			0			0			0	5	5	0	
	専修学校生等			0	4	4	0			0	7	6	−1	0	0	0	0	0	0			0			1	0	0	0			0	0	0	0	0
無職者	主婦	14	13	−1	32	31	−1	21	21	0	81	78	−3	11	11	0	25	25	0	28	30	2	14	14	0	27	26	−1	30	31	1	13	14	1	0
	失業者	12	13	1	25	25	0	9	9	0	101	105	4	16	16	0	22	25	3	31	29	−2	21	25	4	40	43	3	29	27	−2	12	13	1	39
	利子・配当・家賃等生活者			0			0			0			0	0	0	0			0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0			0	0
	年金・雇用保険等生活者	41	40	−1	60	56	−4	62	64	2	210	204	−6	50	51	1	71	71	0	112	117	5	77	78	1	89	87	−2	83	84	1	41	41	0	
	浮浪者	0	0	0			1	0	0	0			3	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			−1	44
	その他の無職者	48	49	1	104	105	1	66	64	−2	392	389	−3	56	55	−1	98	99	1	94	95	1	68	72	4	54	60	6	144	144	0	175	176	1	50
不詳				1			2	0	5	5	14	30	16			1			2	5	6	1			5			1	6	6	0	4	7	3	404
総計		216	219	3	370	371	1	251	262	11	1,318	1,310	−8	243	243	0	389	400	11	469	484	15	312	332	20	340	346	6	467	470	3	397	406	9	545

出入りの集計	出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		出	入		
人数	−6	9	3	−10	11	1	−2	13	11	−32	24	−8	−7	7	0	−2	13	11	−5	20	15	−1	21	20	−10	16	6	−3	6	3	−2	11	9	−
（出入/居住地総計=）	−2.78%	4.17%		−2.70%	2.97%		−0.80%	5.18%		−2.43%	1.82%		−2.88%	2.88%		−0.51%	3.34%		−1.07%	4.26%		−0.32%	6.73%		−2.94%	4.71%		−0.64%	1.28%		−0.50%	2.77%		−